

## 市川かずひろの会事務所

〒251-0015 藤沢市川名181-18-1001  
TEL/FAX:0466-24-4871  
E-mail ichikawa.kazuhiro@jcom.home.ne.jp  
URL http://1hiro.tv/

市川和広 ブログ 検索 市川和広facebook 検索

## 自由民主

発行所

自由民主党本部

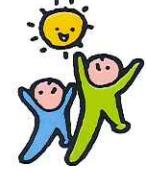
郵便番号 100-8910

東京都千代田区永田町1-11-23

電話 東京03(3581)6211(代表)

定価1部 108円(税込み)

&lt;毎週火曜日発行&gt;



自由民主党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

## 「つなぐ」藤沢の想いを神奈川県議会へ!!

多くの皆様にご指導をいただきながら、2期8年間、藤沢市議会議員として活動してまいりました。「市民の皆さんとの声」、「現場の視点」を常に意識し、「声無き声」をしっかりと汲み取れるよう努めてまいりました。2期目の選挙公約に掲げた「定期議会終了後の議会報告会」を着実に行い、様々な角度からご意見をいただき、政策提案、課題解決に向けた取り組みを行ってまいりました。

今まさに、人口減少、2025年問題を含む超高齢社会を迎える、社会構造が大きく変化しようとしています。人口、税収とともに増えている藤沢市。しかしながら、生活保護世帯や貧困世帯も増えている藤沢市。私たちが住んでいる、働いている、学校に通っている「藤沢市」もその光と影の現実に着実に対処しなくてはなりません。

私は、こうした現実に対処するためには「市民の皆さんと県をつなぎ」、「藤沢市政と県をつなぎ」、「国政と県をつなぎ」ながら、「総合的な取り組みを推進」すること、「地域的な視点に立ったまちづくり」が大事と考え、藤沢の想いを神奈川県政に届けるために、神奈川県議会に初挑戦いたします。



## 市川かずひろ

私、市川かずひろはこう考えます!!  
いまも、あしたも誇れる神奈川・藤沢であるために!

## ① 安全な暮らしを守る

想定される「首都直下型地震」「南海トラフ地震」、近年多発する「ゲリラ豪雨」、大型化する「台風」などに負けない災害・減災対策(土砂災害の被害を最小化、津波対策・洪水・河川対策の充実、住宅の耐震補強へのインセンティブ導入など)と、要援護者対策を含む災害救助体制の整備を進めます。

## ② 文化・スポーツを盛んにする

本当に心の豊かさを実感できるような生活環境を実現するには、文化・芸術に身近に接し、個性豊かな文化活動を活発に行うことができる環境を整備する必要があります。地域文化・芸術の振興と発信に積極的に取り組みます。住民に身近なスポーツ環境の整備については広域的・横断的、あるいは専門的に考えていかなくてはなりません。高度なニーズや様々な課題に関するスポーツ環境の整備については積極的に藤沢市と連携した取り組みを進めます。

## ③ 豊かな環境を創る

3.11以降、次世代を担う子ども達のためにも、豊かな環境を残していく必要があります。今まで取り組んできたエネルギーの地産地消を更に広域的に進め、神奈川からエネルギーの地産地消モデルの構築に取り組みます。

## ④ 子どもたちを守り育む

喫緊の課題となっている待機児童や学童の対策について、保育園設置などのハード整備だけに頼らない、空き家活用や地域の人材を活かした取り組みを進めます。

いじめのない学校づくり、公教育による学力向上、着実に成長できる環境づくり、急激に進むグローバル化に対応する教育の推進、困難を有する子ども・若者の支援に取り組みます。

## ⑤ 健康で安全な暮らしを支える

地域包括ケアシステムを広域的な視点で注視し、市町村格差がおこらないように努めます。

住民自治を促進するような施策(地域の取り組み)を自治体に促す取り組みを進めます。

介護、医療、福祉の更なる充実・連携を図り、心身ともに健康でいきいきとしたシニア世代の暮らしを支える施策に取り組みます。無関心者をなくし、みんなで支え合う障がい者施策を考えます。

## ⑥ 地域経済を循環させる

特区制度の活用と連携による雇用の創出、最新技術の追求、地域経済の活性化に取り組みます。地域ブランド確立に向けた更なる支援施策を考えます。再生医療の研究にも全力で取り組みます。生産者のありがたさが分かるようなPRを努めるとともに、持続可能な農業の実現に向けた取り組みを進めます。

## ⑦ 都市基盤を充実させる

藤沢市に対する2020年東京オリンピック・パラリンピック支援に向けた取り組みを積極的に進めます。(仮)村岡新駅、県道横浜藤沢線、藤沢駅周辺再整備など、地元自治体、鉄道事業者、関係団体等としっかりと連携した中で、その取り組みを進めてまいります。

## 市川 和広(いちかわ かずひろ) プロフィール

□昭和46年4月8日 鵠沼神明に生まれる

□元経済産業大臣 甘利明秘書

■六会幼稚園 卒園

■六会小学校 入学

■湘南台中学校 卒業

■日本大学藤沢高校 卒業

■日本大学法学部経営法学科 卒業

■大和商工リース(株)入社 (現大和リース(株))

■労働大臣 甘利明秘書

■衆議院議員 甘利明公設第二秘書

■藤沢市議会議員初当選(3,693票獲得)平成19年

■藤沢市議会議員2期目当選(4,037票獲得)平成23年

会派 自民クラブ藤沢

所属 子ども文教常任委員会

補正予算常任委員会

藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会

役職 藤沢左官業組合 顧問

藤沢市電設業協会 顧問

藤沢市管工事業協同組合 顧問

藤沢市緑化事業協同組合 顧問

藤沢若とび連合会 顧問

少林寺拳法藤沢善行スポーツ少年団 顧問

藤沢市バドミントン協会 会長

日本大学藤沢高校同窓会常任幹事 藤沢支部副支部長

新林地区社会体育振興協議会 会長

かながわ自民党市町村議員協議会 幹事



ミニ集会では地域課題について話し合いました



議会報告会では、活発な意見交換をさせていただきました



恩師 甘利明大臣には、何かあると相談しています



大学の先輩でもある星野剛代議士からはいつも叱咤激励をいただいています



市議会の皆様ともしっかりと連携してまいります

# かながわ自民党の約束 2015

## 私たちには、創りあげたい神奈川がある。

「かながわ自民党の約束 2015」を通して誰もが元気で幸せを実感できる社会を目指します。

「かながわ自民党」は県民とともに歩むローカルパーティーであるという自覚と強い信念をもって行動し、この神奈川から新たな夢と希望を実現するために走り続けます。すべては神奈川県民のために。



### ① 未来を担う子供たちへ

- ◆次世代を担う幼児に教育を保障するため「児童教育の無償化」を進める。
- ◆グローバル人材の育成とニーズに合った教育の提供のため、県立高校の配置・再編を進める。
- ◆子ども・子育て支援新制度に基づき、所得補償や職場復帰できる環境の整備を進める。
- ◆児童虐待撲滅に向け、体制を整備し、児童福祉司の増員や情報共有システムを再構築する。
- ◆いじめ・不登校などを早期発見、早期対応できる体制を強化し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの増員を進める。
- ◆障害がある子供たちと一緒に学習できるインクルーシブ教育を進める。



#### 取り組み成果

- 児童相談所の体制強化を図るため児童福祉司を10人増員（平成27年度）
- 県立高校の校舎・体育館の耐震化と全校に空調設備を整備

### ② 医療・福祉・介護

- ◆がん検診受診率の向上による早期発見、重粒子線治療などの最先端医療によるがん撲滅を目指す。
- ◆生活習慣病予防、認知症予防、医食農同源、心の健康づくりなど支援体制を充実させ「健康寿命日本一」を目指す。
- ◆住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、在宅医療・在宅歯科・在宅介護を推進する。
- ◆医療ニーズの多様化にともない医療・介護人材を育成し、産科医・小児科医不足を解消する。
- ◆花粉アレルギー対策として、高精度な花粉飛散情報の提供、無花粉スギの開発を推進する。
- ◆感染症防止対策として、医療機関との連携や医薬品の備蓄などを強化する。



#### 取り組み成果

- 県立がんセンターに「重粒子線治療装置」を導入（全国で5カ所目・平成27年12月治療開始予定）

### ③ 女性支援

- ◆女性が働きながら安心して出産や育児ができる就労支援体制を確立、復職のための「主婦インターンシップ制度」を促進する。
- ◆結婚・妊娠・出産・子育てまでの総合的な支援を行い、女性が輝ける神奈川を目指す。



### ④ 安全・安心

- ◆地震による津波浸水区域を定め、防災・減災を進める。
- ◆土砂災害警戒区域指定を促進し、避難勧告の発令基準を策定。また、集中豪雨に対応できる都市河川整備計画を見直す。
- ◆災害情報を的確・迅速に受伝達できる「Lアラート」を拡充する。
- ◆警察官を増員し、増加する振り込め詐欺・薬物・ストーカー犯罪などを撲滅する。
- ◆火山観測体制を充実し、神奈川・静岡・山梨3県の降灰対策・広域避難対策を推進する。
- ◆駅ホームの転落事故を防止するため、ホームドアやホームロープを積極的に設置する。
- ◆自転車事故防止のためのマナー向上講習や事故に備えて自転車保険への加入を促進する。



#### 取り組み成果

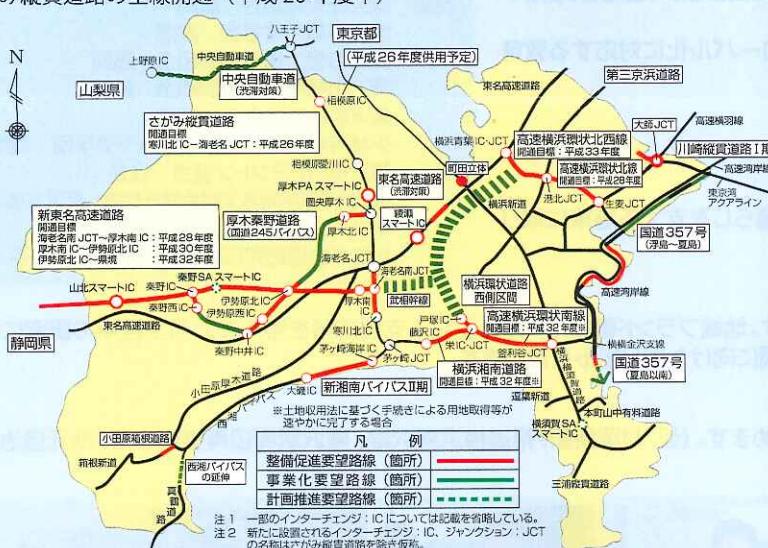
- 神奈川県地震災害対策推進条例の制定（平成25年4月1日施行）
- いのち貢献度指名競争入札制度を導入

### ⑤ スムーズかながわ

- ◆県内の交通ネットワーク整備や羽田空港周辺からの連絡道路を早期に実現する。
- ◆横浜横須賀道路や圏央道など有料道路通行料金を低減する。
- ◆自然災害の発生を見据えて道路・橋梁など老朽化対策を進める。

#### 取り組み成果

- さがみ縦貫道路の全線開通（平成26年度中）



かながわ自民党は  
「北朝鮮による日本人拉致問題の早期全面解決」  
を目指します。



### ⑥ 行こうぜっ！かながわ



#### 取り組み成果

- 小田原・箱根・真鶴・湯河原が日本ジオパーク委員会により箱根ジオパークとして認定（平成24年9月）

### ⑦ 環境・CO<sub>2</sub>排出削減

- ◆水素自動車や電気自動車などの普及を促進してクリーンかながわを実現する。
- ◆風力・太陽光など、再生可能エネルギーの更なる普及を促進する。
- ◆丹沢大山などの水源環境の保全を推進し、良質な水を安定的に確保する。

#### 取り組み成果

- 再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例の制定（平成26年4月1日施行）

### ⑧ 農業・水産業・畜産業

- ◆神奈川の伝統的食文化の継承や新鮮で安全安心な食の提供を進め、食料自給率の向上のための地産地消を推進する。
- ◆農作物を守るために鳥獣被害対策を進める。
- ◆農地の有効活用や農家の扱い手育成のための税負担軽減を進める。
- ◆職業として女性が農業を選択する「農業女子」を支援する。



#### 取り組み成果

- 平成26年2月に発生した大雪被害に対する農業復旧費として、20億円規模の補正予算を措置
- 軽油引取税の免税措置を3年間延長
- 小田原漁港の整備（平成28年度完成予定）

### かながわブランドMAP



### ⑨ 中小企業支援・雇用対策

- ◆金融支援を弾力的に進め、がんばる中小企業や小規模事業者を支援し、更に中小企業活性化条例を改正する。
- ◆若者の就労支援を充実し、技術・技能・経験を活かした高齢者の雇用を促進する。
- ◆障害者の雇用促進を図り、障害者雇用率を向上させる。
- ◆介護離職を防ぐため、安心して働くワークライフバランスを推進する。

#### 取り組み成果

- 経済活性化の拠点として京浜臨海部にライフイノベーションセンターを整備（平成27年度完成予定）

### ⑩ 文化・スポーツ

- ◆神奈川に伝わる文化・民俗芸能を継承・普及させるため、誰もが文化芸術に触れられる機会を提供できる仕組みをつくる。
- ◆スポーツ施設の改修・拡充、指導者の育成を図り、スポーツ振興条例を制定する。
- ◆2021年に神奈川で開催する「ねんりんピック（全国健康福祉祭）」成功に向け、環境を整備する。

#### 取り組み成果

- スポーツ振興条例制定に向けた検討を開始



### ⑪ 2020 東京オリンピック・パラリンピック

- ◆オリンピック・パラリンピック参加選手の事前キャンプを誘致する。
- ◆スポーツ施設の改修・拡充、将来有望な中高校生の競技力向上を図る。
- ◆トップアスリート育成のためのナショナルトレーニングセンターを誘致する。

#### 取り組み成果

- 2020 東京オリンピックでのトライアスロン競技の誘致促進

### ⑫ 県政（県議会）



- ◆身近でわかりやすい県議会を目指し、インターネット配信やテレビ放送などを活用する。
- ◆神奈川県民の声に耳を傾け、地域の課題解決、安全安心な暮らしのための議員提案による条例の制定を目指す。

#### 取り組み成果

- 神奈川県手話言語条例の制定（平成26年12月制定）
- 神奈川県再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例の制定（平成26年4月1日施行）
- 議会改革検討会議の設置（平成23年5月）

### 機関紙「自由民主」ご購読

自由民主のご購読を希望される方は  
ホームページをご覧下さい。

かながわ自民党

検索

<https://www.kanagawa-jimin.jp>